ドローンのビジネススクール
ドローン大学校

受講生・修了生 限定

DRONE FES @TOSHIMA FEAT. DRONE COLLEGE

ドローンFESとしま feat.ドローン大学校

2019年7月
13日(土)
14日(日)
15日(月・祝)

2泊3日 現地集合・解散

3月13日(土)10:20 利島村地域交流会館 集合
3月15日(月)11:00 利島村地域交流会館 解散

※ 利島港、利島ヘリポートにはスタッフがお迎えにあがります。利島港・利島ヘリポートから利島地域交流会館へは車で5分です。

交通費別途・食費宿泊費込

6/12までのお申込み	59,800円(税別)
6/13以降のお申込み	79,800円(税別)

参加費に含まれるもの

❶宿泊費(2泊)
2名～5名まで1部屋の民宿代

❷食費(6食)
滞在中のアルコール等飲料費を除く食費

❸実習プログラム参加費
現地でのドローン運航プログラムへの参加費

お申込みの際の注意事項

・参加のお申込みをいただき次第、お振込のご案内のメールが届きます。
・お申込後1週間以内にお支払いください。
・お申込者の都合による6月12日(水)までのキャンセルにつきましては振込手数料(クレジットの際のクレジット手数料)を引いた全額を返金いたします。ただし、6月13日(木)～7月11日(木)までのキャンセルは参加費の50%のご返金、前日、当日のキャンセルに関しては返金をいたしません。
・天候により、東海汽船の大型客船が就航できない場合は、参加費の全額をお戻しいたします。(ジェット船よりも大型客船の就航率が高いので、大型客船を基準とします)
・6月12日(水)の時点で参加お申込者が最低履行人数(15人)の参加者に満たない場合は、このFESの実施自体を中止、参加費の全額を返金いたします。
・参加者が最大人数(25人)に達した時点で、募集を停止させていただきます。ご理解をお願いいたします。
・現地までの交通費は参加費には含まれません。

東京キャンパス・名古屋キャンパス・瀬戸内キャンパス・博多キャンパス
全てのキャンパスの仲間を対象としたドローンFES!

ドローン大学校では3月に徳島県神山町でワークショップキャンプを実施しましたが、参加された方々のご尽力によって成功裏に終えることができました。このキャンプはドローンのビジネスを創造するということをテーマにしたものでした。
一方このFESは、自然豊かな伊豆諸島の島である利島のロケーションを題材として、撮影実習を行い、利島の観光発展に貢献するだけでなく、撮影した動画を参加者の皆様のポートフォリオとして利用していただけるドローン空撮の実技実習のようなFESです。
ドローンの運航や撮影技術について、大いに語らい、大いに体験し、また一つスキルアップしていただけると期待しております。ドローンへのこだわりは人それぞれ違うもの。新たな発見があるに違いありません。4つのキャンパスの仲間が集うことで、ドローンにおける人のつながりはさらに広がることでしょう。

今回のFESに参加して、ドローンの世界をさらに発展させませんか？コンテンツの進捗状況については、ドローン大学校の特設ページに掲載していきますので、このプロジェクトの進行にご期待ください。

関係サイトのご案内

- 東京都利島村のサイト
  http://www.toshimamura.org/
- 東京11ISLANDSのサイト
  https://www.tokyo-islands.com/toshima/
- 東海汽船株式会社のサイト
  https://www.tokaikisen.co.jp/
- 東京愛らんどシャトルのサイト
  http://tohoair-tal.jp/

利島（としま）って どんなところ？

利島（としま）は伊豆諸島で一番面積が小さく、人口300人です。20、30代の約80%が移住者というこの小さな島は、竹芝桟橋からジェット船で約2時間半、海上から移り行く東京湾や富士山の景色を眺めている間に着いてしまうアクセスの良さも魅力です。しかし冬になると西風の影響で、船の着岸率が50%以下に下がり、1週間近く島に船が着かないことも珍しくありません。そんな島だからこそ、島全体が家族のように仲良く暮らしているそうです。また、断崖絶壁に囲まれた利島には美しい自然があります。島全体が椿に覆われており、その数なんと20万本。冬には赤い花が島全体を彩ります。椿で季節を感じられるとも言われています。また、夜空もまた美しく、天気の良い日には多くの星座や天の川を肉眼で見ることができます。

FESでは何ができるの？

❶上空からの撮影中心❷水中の撮影中心❸地上カメラでの撮影中心と各ユニットごとに撮影することが活動内容になります。断崖絶壁に囲まれたおにぎり型の利島。ここで撮影した動画やスチルは皆様の財産となることでしょう。また、それらのデータは利島村にご提供し、島の観光PRにも使用され、島の発展に寄与することになります。その他にも「ドローン飛行体験」を通じた現地の小学生をはじめとした島の方とのとの交流も予定しております。島の人々やドローン大学校の仲間との交流を通して、ぜひ素晴らしいFESとして下さい。

利島までの交通手段は？

東京から利島への出発方法を紹介します。

❶ **大型客船（東海汽船）** 東京竹芝客船ターミナルから9時間40 分。夏場も着岸率が高い（台風など特殊な場合を除く）。

❷ **ジェット船（東海汽船）** 東京竹芝客船ターミナルから2時間25分。❶より着岸率が低く、注意が必要。

❸ **船（東海汽船）・ヘリコプター（東邦航空の東京愛らんどシャトル）** 船は❶ ❷の手段で大島へ（所要時間は利島までより少し短い）。大島から利島までヘリコプターで10分。大島は接岸率が高い（台風など特殊な場合を除く）。ただ、ヘリコプターは予約が難しい。船より料金が高く、大島で乗継ぎの待ち時間がある。

❹ **飛行機（新中央航空）・ヘリコプター（東邦航空の東京愛らんどシャトル）** 調布から大島まで飛行機で25分、大島から利島までヘリコプターで10分。4つの中で最も料金が高い。

お申込み

以下サイトからお申し込みください。
dronecollege.ac/toshima/

お問合せ

ドローンのビジネススクール
ドローン大学校
お問合せ 03-6865-8188
東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル1階SPACES